

製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名 MC エッチ液 MT-95

会社名 マコト化学工業株式会社

住所 東京都大田区北千束 2 丁目 9-2

担当者 技術部 石橋 秀元

電話番号 03-3782-5992

FAX 番号 03-5751-3052

緊急連絡先 同上

整理番号 MCH MT-95

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

「分類基準に該当しない」

3. 組成・成分情報

単一製品・混合物の区別：混合物の特定

化学名	含有量 (%)	官報公示整理番号	C A S No.	通知対象物質
有機酸	0.1~0.5			
硝酸アンモニウム	0.1~0.5	(1) -395	6484-52-2	政令番号 308 号
有機酸塩	0.1~0.5			
水溶性樹脂	1.0~5.0			
界面活性剤	1.0~2.0			
防腐剤	1.0~2.0			
グリコールエーテル系溶剤	30~50			
水	50~70		7732-18-5	

4. 応急措置

眼に入った場合 : 刺激がなくなるまで、多量の水で洗眼すること。
眼科医の手当てをうける。

皮膚に付着した場合 : 多量の水で洗うこと。もしあれば、石鹼を使用する。甚だしく汚染された衣服及び靴を脱ぐこと。皮膚炎を生じた場合は、医師の手当てを受ける。

飲み込んだ場合 : 誤って飲み込んだ場合、速やかに医師の手当てを受けること。

5. 火災時の措置

消火方法：初期の火災には、粉末、炭酸ガス 乾燥土を用いる。

大規模火災には、泡消火剤を用いて空気を遮断する。

消火剤：炭酸ガス、泡、粉末消火器。

6. 漏出時の措置

漏洩した場合の措置：

流出した製品が河川などに排出され、環境への影響を起さないように注意する。

少量の場合：乾燥砂、土、ウエスなどに吸収させて密閉できる空容器に回収する。

大量の場合：盛土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてから処理する。

7. 取り扱い及び保管上の注意

取り扱い：皮膚に触れない様に、眼に入らないように様に注意する。必要に応じて保護具を着用する。

保管：漏洩の防止、直射日光を避け冷暗所に保管する。

8. 暴露防止措置

成分に関する情報

硝酸アンモニウム

管理濃度：

設定されていない。

日本産業衛生学会（2006 年版）

設定されていない

ACGIH（2006～7 版）

設定されていない。

設備対策：

データなし

保護具：

保護眼鏡、保護手袋、保護衣を着用する。

グリコールエーテル系溶剤

管理濃度：

設定されていない

日本産業衛生学会（2006 年版）

設定されていない

ACGIH（2006～7 版）

設定されていない。

設備対策：

データなし

保護具：

保護眼鏡、保護手袋、保護衣を着用する。

9. 物理/化学的性質

外観等：透明液体

臭気：微臭

pH値：4.0～1.3

比重：0.9～1.0 (20℃)

揮発性：なし

沸点：データなし

製品の引火点：93℃ (JIS K 2265)

製品の発火点：データなし

10. 安定性及び反応性

安定性・反応性：通常の取り扱い条件において安定

11. 有害性情報（人についての症例、疫学的情報を含む）

成分に関する情報

硝酸アンモニウム

急性毒性：	経口ラット LD ₅₀ 2798m g /Kg
	吸引（粉じん）ラット LC50 : >88.8m g /L（4時間）
皮膚腐食性・刺激性：	区分2（皮膚刺激性）
目に対する重篤な損傷・眼刺激性：	区分2A-2B（強い眼刺激）
特定標的臓器・全身毒性（単回ばく露）：	区分2（血液障害のおそれ）
	: 区分3（呼吸器への刺激のおそれ）

グリコールエーテル系溶剤

急性毒性：	経口 区分5
	吸引（ガス） GHSの定義による液体
皮膚腐食性・刺激性：	区分2（皮膚刺激性）
目に対する重篤な損傷・眼刺激性：	区分2B（強い眼刺激）
特定標的臓器・全身毒性（単回ばく露）：	区分3（麻酔作用）

※危険／有害性の大きさ：区分は、数字の小さいほど危険性／有害性が高い。

※記載がないものは、分類対象外または分類できない。

製品に関する情報

皮膚腐食性：	なし
刺激性（皮膚、眼）：	あり（眼に入った場合）
急性毒性：	データなし
亜急性毒性：	データなし
慢性毒性：	データなし
がん原生：	データなし
変異原生（微生物、染色体異常）：	データなし
催奇形性：	データなし

12. 環境影響情報

分解性：データなし
 蓄積性：データなし
 魚毒性：データなし

1 2. 環境影響情報

分解性：データなし
蓄積性：データなし
魚毒性：データなし

1 3. 廃棄上の注意

本品を未使用のまま廃棄する場合は、専門の廃液処理業者に委託して処理する。

1 4. 輸送上の注意

貯蔵温度：常温
貯蔵圧力：常圧
積込み温度：常温
取り扱い及び保管上の注意の項の記載事項を参照の事。

1 5. 適用法令

消防法：	指定可燃物
労働安全衛生法	
有機溶剤予防規則：	非該当
名称を通知すべき有害物：	硝酸アンモニウム
表示を通知すべき有害物：	硝酸アンモニウム
P R T R 法：	非該当
毒物及び劇物取締法：	非該当

1 6. その他の情報

参考資料

- 1) ACGIH(2006 年)
- 2) 日本産業衛生学会(2006-2007 年)
- 3) ICSC CARD
- 4) 神奈川県環境研究所データベース
- 5) 独立行政法人 製品評価技術基盤機構 GHS 分類結果データベース
- 6) 原材料の MSDS
- 7) 製品安全データシート作成指針 (日本化学工業協会) 2006 年 5 月発行

※記載内容は、現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、含有量。物理化学的物質、危険・有害性に関しては保証するべきものではありません。取扱に関しては十分に注意して下さい。